

令和7年度 第1回 地域連携推進会議 議事録

1. 開催日時

令和7年8月8日(金) 14:00 ~ 16:00

2. 開催場所

障がい者グループホームひまわり 管理人室

※会議後に施設内の見学を実施。

3. 出席者(構成員)

- ・ 事業者側: 管理者: 神村 真代
サービス管理責任者: 永山 洋子
施設長: 泊 万里子
- ・ 利用者・家族代表: 利用者ご家族: [] 様
利用者様代表: [] 様
- ・ 地域住民・関係者: 地域自治会: 石川山公民館役員様

4. 報告・評価事項

事業所より、以下の資料をもとに運営状況を報告しました。

- ・ 運営概要と利用者の生活状況について
・ 運営規定をもとに、グループホームの運営概要を説明した。
- ・ 安全管理の取り組み
・ 日中は必ず職員が配置されており、その都度対応を行っている。アパートの玄関はオートロックになっており、住民が持っている鍵のみで施錠解錠行うことができる。夜間帯に職員はいないが、24時間アルソックの見守りがあり、ボタンを押すと30分以内で駆け付けられる状態になっている。
- ・ 地域交流の現状
・ 現在地域との交流は全く持てておらず、機会があれば交流ができるように連携を図っていく。

5. 施設見学(訪問)の様子と感想

会議後、構成員による居室見学を行いました。

- **地域住民からの感想:**
居室もきれいで清潔感がある。今後もこの状態を維持できるように管理してもらいたい。
- **ご家族からの感想:**
玄関がオートロックになっていることやアルソックでの安全な見守り体制が整えられていて安心した。

6. 意見交換・質疑応答

- **質問(ご家族):**新しく入居したときになじめるのかが心配な家族もいるのではないかと。
 - **回答(施設側):**日中は職員がいる状態のため、不安なことや心配事があるときはいつでも管理人室を訪問していただいて話を聞くことができる環境を整えている。安心して入居していただきたいと考えている。
- **意見(地域住民):**以前、グループホーム入居者がカギを持たずに玄関を出てしまい戻れなくなってしまうことがあるが、その後どのような対応をしたのか。
 - **回答(施設側):**以前当施設の入居者が近隣住民の方に大変なご迷惑をおかけしてしまった。その後、本人持参のカギ(首から下げている)に名前と住所が書かれたものを一緒につけて対応を行った。

7. 今後の課題・次回開催について

- 設備でまだ必要なものや整備がされていないものなどあると思うので、その都度適切に対応していくようにする。
- 地域との交流が全くないので、今後段階的に交流会などを設けていけるようにする。
- 次回は令和8年4 月頃の開催を予定。